広川町

<稲むらの火の館>

全戸配布

サ カンプンだより H25·8月 館に行こう!

第41号 年に一度は

○夏休み真っ盛り

みを利用して自主研究に取り組む子、これによいったです。 など様々ですが、ケガや事故なく有

意義に過ごして下さいね。稲むらの 火の館にも遊びに来て下さいね。

*子どもが今6年生です。5年生の時に 夏休み真っ盛りですね。海や山などに行る教科書で習って「行きたい」と言ったので く子、遠くの親類に遊びに行く子、長い休 来ました。3階に教科書が展示していてと

(親子連れ)

*小学校の時に「稲むらの火」を習いま した。物語の内容を覚えていてどこであっ た話なのかと思っていました。今日、ここ に来てお話を聞いてわかりました。とても

(民生委員の団体様)

*子ども達の活動 *一般町民の活動 * * *静岡県から来ました。東日本大震災以降

3・11は私の家も大変ゆれて、ガラス なんかも割れました。この広川町の人たち は小さい頃から梧陵さんのことを知ってる \mathcal{O} ?

僕も小学校の教科書で習ったよ。習った 内容と3D映画の内容は少し違いがあった ね、勉強になりました。

(ご夫婦でご来館)

〇今やかたでは・・

梧陵記念館多目的室では、中央公民館の:いい勉強になりました。 「講座の紹介」を展示しています。

耐久大学の活動等を8月まで展示していま!お客さん増えたでしょうね。 す。見学にお越し下さい。



〇お客様の声コーナー

*小学校の教師をしています。今度、教学に訪れ、20万人を記録しました。 科書に載っている梧陵さんの伝記を教える ことになっています。私の他にも教師の方 は見学に来られますか?(全国からご来館: O5ょっとした心遣い 頂いています。)

私は岐阜から来ました。勉強のために、を添えています。 書籍を買って帰りますね。

〇稲むらの火の館入館者数が20万人を突破 しました

平成25年7月5日(金)入館者数が2 0万人を突破しました。平成19年4月に 開館して平成23年4月に10万人を記録 し、さらに、2年と3ヶ月で10万人が見

20万人目は、有田郡内の小学生でした。

各洗面所にお花 女子職員のちょっ (女性の方お一人)」とした心遣いです。



裏もご覧下さい。

2面

<稲むらの火の館>

広川町一やカンプにだより

第41号

いざという 時

H25·8月

あなたは!

く津波防災シリーズ2「復旧」「予防」編> 災害時の役割分担

~3日間を生き抜くために~

| 自分の町は地域で守る|

※<避難生活の4箇条>

- ①自主防災組織などの日頃のつながりを大切 にしよう。
- ②集団生活になるので、避難所のルールをつ くりましょう。
- ③よりよい生活環境になるようにみんなで協 力し、助け合いましょう。
- ④病人、障害のある方、高齢者、妊婦、子ど もなど援助を必要とする人に心づかいをし ましょう。

※すぐに支援は受けられません。 <町の対策本部と連携する>

- *役割分担とリーダーを決める。
- *安否確認部隊を編成する。
- *炊き出しに協力する。
- *地区で給水隊を編成する。
- *ガレキの撤去作業に協力する。
- *予防接種を受ける。(伝染病)
- *PTSD・心のケアに気を配る。
- *正確な情報を伝える。 (デマに流されず、テレビ・ラジオから 正しい情報を)
- *自治体やボランティアなどの支援活動と 連携する。

~災害に強いまちづくり~

【備えのとき**予防**】

- ~町内・ご近所での役割分担と訓練を~
 - * 自主防災ってどんな活動をするの?

平常時には・・

- ①防災知識の普及
- ②地域内の防災環境の確認
- ③家庭の安全点検
- ④防災用資機材の点検・整備
- ⑤防災訓練の実施

- ①情報班(災害情報の収集と伝達)
- ②消火班(出火防止と初期消火活動)
- ③避難誘導班(住民の安全な避難誘導)
- ④救出・救護班(負傷者の救出・搬送)
- ⑤給食・給水班(食料の配分や給食・給水 活動)

【8月の主な災害等】

8月中 台風による災害多数発生

(例、台風 10号 (S57) 死者 95、富士川鉄橋流失)

- 8/5 浅間山噴火(1783) 死者 1151
- 8/7 伊豆鳥島噴火 (M35) 死者 125 (全島民) 有珠山噴火(S52)死者3有珠新山形成
- 8 / 12 全日空機大島東京間海上墜落 (S33) 死者 33 日航機墜落事故(S60) 死者 520
- 8/14 浅間山噴火 (S22) 死者 11
- 8/16 日本の最高気温 (H19) 40.9 ℃ (埼玉県熊谷、岐阜県多治見)
- 8/18 飛騨川バス2台転落事故死者 (S43) 死者 119

過去の「その月の主な災害等」を防災ダイ アリー【今日は何の日】から抜粋

やかただよりがインターネットで見ること ができます。

稲むらの火の館で検索してください。 そして、ブログの中に、やかただより8月 号がありますので、開いてください。 カラーで見ることができますよ。

<稲むらの火の館の紹介>

濱口梧陵記念館/津波防災教育センター 〒643-0071 住所 広川町広671

Tel: 0737-64-1760/FAX: 0737-64-1761

http://www.town.hirogawa.wakayama.jp/inamurano

*開館時間:午前10時~午後5時(受付終了4時)

*休館日:月曜日・火曜日(祝日開館)

年末年始(12/29~1/4)

*記念館だけの入場は無料です。

